

備中とと道トレイル(笠岡～矢掛～井原～高梁)の 「夢街道ルネサンス」銘板石碑除幕式に参加しました！

令和7年1月30日



1月18日(土)に、笠岡市金浦の住吉神社にて、夢街道ルネサンスの令和5年度新規認定地区である「備中とと道トレイル(笠岡～矢掛～井原～高梁)」の銘板石碑除幕式に参加しました。



夢街道ルネサンスとは、中国地方の豊かな自然、歴史、文化などの地域資源を活かし、地域が主体となって個性有る地域づくりや連携交流を進め、地域振興を図ることを目的としているものです。

夢街道ルネサンスについての詳細は



「備中とと道トレイル(笠岡～矢掛～井原～高梁)」は令和5年度に夢街道ルネサンスに新規認定されました。岡山県内では10箇所目の認定となります。



かつてのとと道を未来へつな
がる「地域の宝」として再生さ
れましたことに敬意を表します。

式では来賓として岡山国道事務所の所長も祝辞を述べました。



銘板は夢街道ルネサンス認定を
記念して送られたものです。

石碑は笠岡市北木島の石で作ら
れたもので、重さは1t以上ある
そうです！



児童代表のこたばを述べられ
た、金浦小学校の児童と笠岡市
長も、一緒に銘板を囲んで写真
を撮っていました。



備中とと道トレイル（笠岡～矢掛～井原～高梁）は、かつて笠岡から高梁市吹屋まで魚を運んだ約60kmの道です。

今回歩いた場所
(約1km)

式典の後は、金浦小学校の5年生児童2名と保護者、教頭先生などと一緒に、備中とと道トレイル（笠岡～矢掛～井原～高梁）の笠岡地区のルートを実際に少しだけ歩いてみました。





当時は小さな山道しかなかったことや、かつては周辺が海だったことを聞き、参加者もへえ〜〜と驚いていました。



この辺りは結構急な坂になっています。



私は普段運動不足なので、この辺りで少し息が上がってしまいました・・・。



観音様



貝塚

途中では、助実（すげざね）地区の観音様や貝塚も見て、とと道以外の歴史や文化に触れました。

観音様は毎年色が塗り直されて変わるそうです。

貝塚はなんと**縄文時代**のものだそうです。



熱心に話を聞く事務所長



この石碑を見えています

歩くことで、昔の風景や文化に思いを馳せる事ができました。
みなさまも是非歩いてみてください！

また、2025年3月～5月には、とと道トレイルウォーク大会が開催予定のようです。興味のある方は是非備中とと道トレイル推進協議会のHPをご覧ください。

HPは [こちら](#)